

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和 4 年度の事業報告書
令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

NPO 法人知的障がい者フットサルクラブ ENTRADA

1 事業の成果

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位: 千 円)
フットサル 事業	・フットサルの定期練習	(A) 毎週木 (19:00 ~21:00) 土、日曜 日 (18:00 ~ 20:00) (B) サイクルショ ップコダマ大洲 アリーナ、あすび あ大分、昭電ド ーム等大分市内の 各体育館 (C)	13 人	252

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位: 千 円)

(備考)

- 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 (2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（定款にその他の事業が掲げられている場合の活動計算書）」)

2022年度 活動計算書

2022年 4月 1日から 2023年 3月 31日まで

NPO法人知的障がい者フットサルクラブF
(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費 正会員受取会費	50,000		50,000
2 受取寄附金 受取寄附金	596,246		596,246
3 受取助成金等 受取民間助成金	594,000		594,000
4 事業収益 フットサル事業収益	252,000		252,000
5 その他収益 受取利息 雑収益			
経常収益計			1,492,246
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費 法定福利費 退職給付費用 福利厚生費			
人件費計			0
(2) その他経費 会議費 旅費交通費 協会登録費 大会参加費 施設利用費 通信費 謝金 備品購入 雑費、印刷代 その他経費計	9,000 29,834 19,220 11,000 34,370 6,030 327,000 165,660 30,004		632,118
役員報酬 給料手当 法定福利費 退職給付費用 福利厚生費			
人件費計			0
(2) その他経費 会議費 旅費交通費 減価償却費 支払利息			
その他経費計			0
経常費用計			632,118
当期経常増減額			860,128
III 経常外収益			
1 固定資産売却益 経常外収益計			
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損			15,700
経常外費用計			15,700
経理区分振替額			
当期正味財産増減額			844,428
前期繰越正味財産額			-596,246
次期繰越正味財産額			248,182

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和4年度 貸借対照表

2023年4月1日現在

NPO法人知的障がい者フットサルクラブENTRADA

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
未収金		
.....	0	
流動資産合計		0
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	396,400	
什器備品	395,228	
PC機器	52,800	
有形固定資産計	844,428	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
.....		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
寄付金		
.....		
投資その他の資産計		
固定資産合計		
資産合計		844,428
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	596,246	
前受民間助成金		
.....	0	
流動負債合計		596,246
2 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
.....	0	
固定負債合計		0
負債合計		596,246
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	-596,246	
当期正味財産増減額	844,428	
正味財産合計		248,182
負債及び正味財産合計		844,428

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部	
1 流動資産	
.....	
II 負債の部	
.....	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	×××
2 一般正味財産	
一般正味財産合計	〇〇〇

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和4年度 財産目録

2023年 3月 31日現在

NPO法人知的障がい者フットサルクラブENTRADA

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金			
××銀行普通預金			
未収金			
××事業未収金			
.....			
流動資産合計			
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具	396,400		
什器備品	395,228		
パソコン1台	52,800		
応接セット			
.....			
歴史的資料			
.....			
有形固定資産計	844,428		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
××銀行定期預金			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			844,428
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
.....			
預り金			
源泉所得税預り金			
短期借入金	596,246		
.....			
流動負債合計			
2. 固定負債			
長期借入金			
××銀行借入金			
.....			
.....			
固定負債合計			
負債合計			596,246
正味財産			248,182